

社会福祉法人 十字の園

## ぶどうの木

(ヨハネ福音書 15章)

発行：(福) 十字の園本部事務局  
理事長 平井 章住所：〒431-1304  
静岡県引佐郡細江町中川 7220-11  
tel 053-439-9100  
fax 053-437-1352

## 何事も愛をもって行いなさい。

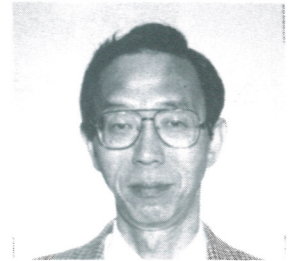
(コリント信徒への手紙Ⅰ - 16章 - 14節)

理事長 平井 章

介護保険が始まりました。今から 40 数年前、すでに要介護老人の言葉で、所謂「ねたきり老人」のことが問題になっていました。その頃も老人ホームはありましたが、生活保護法の養老施設で、ねたきり老人のホームはありませんでした。「制度も法律がないから誰もやらないと言うのなら、神様が私たちにやりなさいと命令しているのです」とハニ・ウォルフさんは教会の人たちに訴えました。十字の園ができるきっかけです。

二代目の理事長綿鍋義典氏が召されて 1 年になります。教会週報の記事をまとめて記念誌を出そうと思っています。浜松十字の園の内玄関の定礎板に『すべてのこと愛をもって行え』の言葉が刻まれています。綿鍋氏は、最初の建物を全部壊し建て替えられた建物にこのみ言葉を選びました。1983 年 11 月 27 日の週報に、『12 月 4 日に定礎式を行います。この日は十字の園にとって大変に意義深い日なのです。昭和 35 年、ハニ・ウォルフさんがドイツのディアコニッセの姉妹達から沢山の献金を託されて来て、そのお金をもとに最初の 30 床のホームが創られました。その最初の献堂式の行なわれた日が 12 月 4 日でした。畳の部屋で座布団に座っての式でした。この小さな家庭的なホームが日本の特養の草分けとなったのです。今夏、この

由緒ある建物は取り壊されました。しかし、ハニさんによって始められた愛の業は永久に引き継がれていかねばなりません。』と書いています。



理事長

生活保護法の養老施設として始められた要介護老人ホームは、老人福祉法の特別養護老人ホーム、そして今年 4 月からは介護保険法による介護老人福祉施設の事業と移り変わってきました。介護保険になってこの事業に対する意識が変わってきました。「措置」という行政処分の事業が、「契約」による利用施設、保険の給付事業の役割を担うようになりました。法律も制度もなく、誰も手を出さず、措置費では不足するところを多くの方々の善意（寄付金）を頼りにして運営してきたこの事業も、介護報酬の収入になり、「運営」から「経営」の手腕を問われるようになりました。

法律・制度が変わりました。しかし、十字の園の働きは、法律や制度の枠をはるかに超えた神様の命令に始まり、今も、神様に託されたものを使命としているのです。忘れてはならないことです。毎朝目に入る「すべてのこと愛をもって行え」のみ言葉に、改めて日々自分の位置を確かめています。

## ◆ 新しい制度にあっても ◆

稲松 義人



介護するにもされるにも「明日は我が身」と思うときに、介護保険導入は自分自身の問題としての切迫感があるのではないだろうか。高齢者福祉へ関心のかかなりの部分が、自分自身と切り離せない問題という意識からきているのではないかと思う。介護保険に移行され、利用する立場からも施設経営の立場からもあれこれと欠陥が指摘されている。そんな中、新しい制

度に自分の老後や家族の介護を託すことへの不安、不満が多くの人たちの心にうず巻いているのではないだろうか。

ディアコニッセの心を受け継ぐ十字の園では「苦難を生きる他者の今日」を思いやるという発想で仕事が進められてきたのだと思っている。目の前に自分を必要としてくれるお年寄りが見えるときに、また、どんなときにも親身になってくれる介護者と出会ったときに、不安や不満は消えているのではないかと思うのである。

1. 役員会 理事会8回、評議員会5回開催
2. 監事監査 決算監査及び業務監査2回実施
3. 運営会議 施設運営の推移と連携5回開催
4. 法人研修 法人大会及び職種毎に4回開催
5. 施設運営 浜松、御殿場、伊豆高原の特別養護老人ホーム並びにアドナイ館のケアハウス事業が順調に実

施された。

6. 在宅事業 各施設毎に地域のニーズに応え順調に実施された。
7. 特別事業
  - 御殿場 全面改築工事完了
  - 御殿場ケアハウスと伊豆高原デイの施設整備事業を実施した。

▶▶ 財産目録 ◀◀ (単位:円)

資産の部		負債の部	
流動資産	220,902,061	流動負債	135,456,281
預金	168,587,243	未払金	54,861,399
立替金	407,080	預り金	80,594,882
仮払金			
前払費用	548,670		
貸付金			
未収金	50,704,519		
薬品	654,549		
固定資産	4,256,079,670	固定負債	955,468,093
土地	486,300,426	借入金	939,985,846
建物	3,351,782,386	引当金	15,482,247
固定資産物品	356,175,666		
他の固定資産	61,821,192		
資産合計	4,476,981,731	負債合計	1,090,924,374

差引正味財産(純資産) 3,386,057,357円

▶▶ 決算総括表 ◀◀ (単位:千円)

会計名	収入決算額 (内、措置費補助金)	支出決算額	差引残高		
本部会計	225,133,777	31,596,490	197,193,335	27,940,442	
施設会計	浜松十字の園	409,640,220	383,773,069	404,557,283	5,082,937
	御殿場十字の園	347,814,394	336,843,070	353,614,984	△5,800,590
	伊豆高原十字の園	236,943,136	231,660,298	234,187,928	2,755,208
	アドナイ館	87,683,604	33,014,000	86,530,956	1,152,648
特別会計	浜松在宅会計	47,073,168	31,870,042	47,073,168	0
	御殿場在宅会計	94,036,035	88,431,808	94,036,035	0
	伊豆高原在宅会計	83,206,148	79,483,330	83,206,148	0
	アドナイ館在宅会計	34,574,770	30,183,816	31,722,097	2,852,673
	十字の園診療所	33,934,080	—	32,257,437	1,676,643
御殿場十字の園診療所	32,491,722	—	32,672,603	△180,881	

● アドナイ館

居宅「アドナイ館」の介護保険制度に向けて

居宅としての位置付けとなっているアドナイ館では、昨年10月より始まった介護保険認定申請を現に居宅サービスを利用されている入居者を中心に、2月末日付けで16名を申請してきました。

その内、すでに15名の方に「要介護認定通知」が送付され、「要支援」1名、「要介護1」11名、「要介護2」1名、「要介護3」2名という結果となっています。

アドナイ館は、指定居宅介護支援事業者の指定や特定施設入所者生活介護の指定を受けていませんので、居宅介護サービス計画の作成は、何れかの指定居宅介護支援事業者に依頼することになり、介護保険制度の理念の一つである「利用者の選択権」を尊重しつつ、ご本人の心身の状況や入居に至る経緯を考慮し、ご本人及びご家族と相談の上、浜松十字の園居宅介護支援事業所を始め、近隣の3つの事業所に介護サービス計画の依頼をしました。

4月の介護保険制度施行まで1ヶ月を切りました。「利用者の命と生活を支える為の介護サービス計画」が作られてくるか、今から心待ちにしています。

(生活相談員 鈴木敬二)



介護保険へ向けて入居者を交え勉強会

## ■ 御殿場十字の園 いよいよ！ 始まりました

御殿場十字の園居宅介護支援事業所の取り組みは、先ず、介護サービス計画書と計算書の利用者・家族への提示と、同時平行して契約書の取り交わしから開始しました。これには、とりあえずこれまで御殿場十字の園の在宅サービスを利用されている方を、介護保険に移行しても一人も漏らさず、引き続き利用出来るよう十分留意して進める必要がありました。

当初は、一軒一軒訪問して行っていたのですが、とても間に合わずご家族に来所してもらい、来られないお宅に訪問するという方法に変更したことや、連日連夜の頑張りもあって、制度スタート前日の3月31日までには、118名の利用者から契約をいただき、各サービス事業者への提供表等の送付を完了

することが出来ました。

引き続き、連日、在宅サービスの各事業所が、利用者との契約取り交わしに奔走しているといった状況です。

(在宅介護支援センター 岩田 和幸)



介護保険♪介護保険☆介護保険！介護保険◎介護保険△  
\* 介護 \*  
伊豆高原十字の園  
&介護保険★介護保険♪介護保険↓介護保険□介護保険

### (在宅介護支援専門員 M・S)

パソコン操作・ケアプラン作成と何もかもが初心者で“ため息”の中で埋もれています。

無事に四月を迎えられましたら“やんも色のため息”をビン詰めにしてプレゼント致します。

### (在宅介護支援センター M・K)

福祉サービスの関わりを通じて得た、介護保険実施後の要望に対して、部署や枠に捉われることなく、選ばれる介護サービスの提供に向けて課題解決に取り組んでおります。

### (施設介護支援専門委員 S・S)

契約書を取り交わし、プランを立てサービスを提供する。施設にも市場原理が入ってきましたが、皆様に安心してのんびり過ごしていただける様、防波堤になっていきたいと思ひます。

## ☆☆☆☆☆☆ あなたののために !!

### (ホームヘルパー H・S)

介護保険についての色雑多はもちろんとして、「今まで」から「これから」のイメージ作りと共に、ケアプラン勉強会・実際の介護技術等の再確認・パソコン操作の修得等、一步二歩努力！

### (デイサービス相談員 S・T)

幸運なことに、どんな状況をも乗り越えられる貴重な遺産—建立の精神—を私達はひきついでいる。それを、少しずつでもいい、日々具体的に実践していく事が、明るい未来への道標。

### (寮棟 A・K)

ケアプラン・パソコン操作の勉強会・勤務内容の変更…など、頭が痛い毎日です。介護保険が、スタートしても今までと同様、安心して生活できる場を提供していきます。



## ◆ 浜松十字の園 奮闘しています！ 浜松十字の園

介護保険が始まって早や4ヶ月、分厚いマニュアルを片手に日夜、介護保険請求事務や施設会計システムの変更事務に追われ、夜遅くまで灯が点っていた事務所にも、ようやく落ち着きが見え始めました。平成11年度から始まったデイサービス、ショートステイ20床、ホームヘルプ事業では、介護保険が始まったことでまた新たな立ち上げとなり、利用者も日毎月毎に増えて、嬉しい悲鳴と同時に細々とした調整に追われています。また、在宅介護支援センターを持っていなかった浜松十字の園でも、在宅サービスの要と言われている指定居宅介護支援事業所を開設しました。利用者宅を訪問し、利用者の生活に触れることからケアプランが始まり、利用者の喜ぶ

顔が見えた時には、それはもう格別の喜びです。“走りながら考えている”と言われている介護保険制度ですので、まだまだ難しい課題も多くありますが、“施設も一緒に走っている”毎日です。

### 介護保険必携七つ道具



(浜松十字の園支援センター

指定居宅介護支援事業所 辛嶋 芳子)

## 施設往来 それぞれの地域で

＜浜松十字の園＞～Y.K特派員

慌ただしく介護保険制度が始まりました。そこで、エ～、なぞ解きを二席。

利用者；「介護保険制度とかけまして、新しく買った電気製品と解きます。」

そのココロは、「説明書ばかりで、使い方がよく解りません。」

施設職員；「介護保険制度とかけまして、跡とり息子と解きます。」

そのココロは、「期待はしているのですが…？」

＜御殿場十字の園＞～H.T特派員

7月16日、梅雨明け間近の晴天に恵まれ、御殿場市内からも残雪の多い富士山が、ハッキリと見渡せました。これからは富士登山の時期となり、新装になった十字の園の二階・三階の西側テラスより、登山者の灯り、山小屋の灯りが見られます。夏の夜のひとつの楽しみです。

来たれ、

標高500m 高原都市御殿場の

さわやかな夏に。

＜伊豆高原十字の園＞～A.K特派員

いよいよ介護保険がスタートし、今までの努力が、実を結ぶときです。伊豆高原十字の園もさらに飛躍します。新しい事業として、デイサービスセンターが開所しました。在宅での生活をされている方の生活の一部となる様、そして、御家族のよきアドバイザーとし在宅・施設職員の連携をはかり、『あなたのために！』を合言葉に職員一同がんばります。

＜アドナイ館＞～A.S特派員

天井から恐怖の大王が降ってきました。非常ベルの感知器とスプリンクラーを間違えて、デイサービス一帯は大洪水。ホントに1トン水が出るんだねえ。とか、本格的な防災訓練だねえ。とか、隅々の汚れが落ちたねえ。床がピカピカ。とかとか。ま、すべて水に流してこの春も頑張ろうということ。。（おそまつさま）

**ご支援お願いします！！**

〒431-1304 静岡県伊佐郡細江町中川 7220-11

社会福祉法人 十字の園

理事長 平井章

銀行振替 静岡銀行細江支店 普通 0015345

## 人事往来 喜び・悲しみ

＜就職＞‡どうぞよろしくお願ひします‡

☆法人事務局

宮岸孝一様（事務職）

☆浜松十字の園

今井優子様、大石那津子様、後藤えり子様、五明 毅様、齋藤里美様、鹿野勝幸様、柴田 誠様、清水美法様、鈴木淳司様、山本勝秀様、山村葉子様（以上介護士）

河村真樹様（事務職）

柴田恵子様、高林慶子様（看護婦）以上4/1

☆御殿場十字の園

佐藤 香様、芹澤奈三子様、森 基泰様、山口加奈子様、江藤久恵様、守田佳貴様、秋山志保様、長倉浩之様（介護士）

田代恵理様（相談員）

糟谷利子様（看護婦）

以上4/1

☆伊豆高原十字の園

稲葉元延様、佐賀恵美様、田中美智代様、西川雅俊様（介護士）

里見敏和様（事務職）

土屋康美様、山口梯子様（看護婦）以上4/1

＜異動＞

☆アドナイ館

宮岸孝一様（施設長）7/1

＜退職＞‡ほんとうにご苦労様でした‡

☆法人事務局

山川文敏様 定年退職 2/29

☆浜松十字の園

落合 恵様 退職 6/30

☆御殿場十字の園

加藤智美様（相談員）6/30

手塚律子様（調理士）6/30

杉山裕二様（調理師）6/30

仲原暁子様（介護士）6/30

＜結婚・出産＞‡神様の祝福を祈ります‡

☆浜松十字の園

落合 恵様（旧姓佐藤）5/7

菅野 毅様（旧姓五明）6/8

☆御殿場十字の園

加藤智美様（相談員）4/9 [挾望:誕生]

＜あとがき＞

ようやくできました!!! ぶどうの木 8号。本来はこの4月の発行予定でしたが、介護保険への移行のドサクサで手付かず、遅れに遅れてしまいました。

2頁、3頁の特集介護保険への取り組みの記事はすこし時期がずれてしまった感のものもありますが臨場感を共に味わって頂けたらと。

(牛)